



草朔 裕 《SNOW》2016 作家蔵

秋田県立近代美術館連携事業・秋田市立千秋美術館特別協力

夜と美術

闇が流れる 月が舞う

2018年4月7日|土|ー7月8日|日|

前期:4月7日|土|ー5月21日|月| 後期:5月22日|火|ー7月8日|日|

秋田県立美術館 3階ギャラリー

主催 | 秋田県立美術館 (指定管理者公益財団法人平野政吉美術財団)

開館時間 | 10:00 - 18:00 (入館は 17:30まで)

観覧料 | 一般 310円 (250円) ・学生 210円 (170円) ・シニア 280円

高校生以下無料 ()内は20名以上の団体料金 シニアは70歳以上 ※障がい者手帳持参の方と付添1名は無料
の秋田市立千秋美術館の観覧券(半券可)・「くるりん周遊バス」・「なかいち回遊割引チケット」を提示された方は、
団体料金でご観覧いただけます。

〒010-0001 秋田県秋田市中通一丁目4-2 秋田県立美術館指定管理者公益財団法人平野政吉美術財団
TEL|018-853-8686 FAX|018-836-0877 HP|<http://www.akita-museum-of-art.jp>

夜と美術

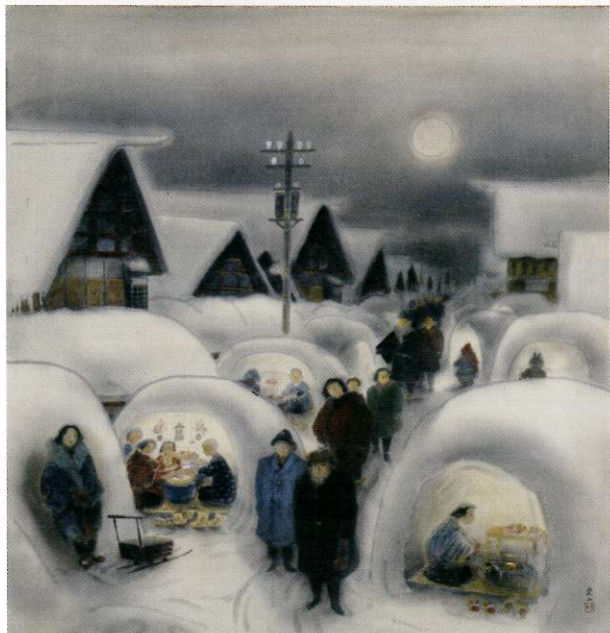
闇が流れる 月が舞う



三浦明範《再生一月》1994年 秋田市立千秋美術館蔵

宵から夜へと深まる闇。そこは太陽が地平線や水平線の下に沈んでいる時間帯です。古来より、月夜、星空、夜の静寂、夜のざわめき、闇の中の明かりなど、夜のイメージは絵画や音楽のテーマとして取り上げられてきました。

本展では、夜の風景、夜の祭や人の暮らし、夜の天空を描いた絵画、冬の夜を撮影した写真、月を主題にした彫刻など、夜の造形を展示します。



館岡栗山《かまくら》1966年 秋田市立千秋美術館蔵



佐々木裕久《鳥思考一韻》1979年 秋田県立近代美術館蔵



※ 鈴木清方《秋の夜》1919年 秋田県立近代美術館蔵
※：前期のみ展示 ※※：後期のみ展示 印なし：全期展示



笠原幸生《舞い降りる月》2003年 作家蔵



菅原綾希子《體》2016年 作家蔵



浅野壽里《ほ乳類》2008年 作家蔵

関連イベント

ワークショップ 闇夜の音を描く

講師：浅野 壽里 (美術家・ARTENGLISH 森のおと「主宰」)
2018年6月10日(日) 13:30 ~ 15:30
1階レクチャールーム
※定員：10名。参加料 300円。事前申込が必要です。

作品所蔵館学芸員によるギャラリートーク

講師：鈴木 京 (秋田県立近代美術館学芸員)
2018年5月19日(土) 14:00 ~ 14:30
3階ギャラリー
※ギャラリートークは申し込み不要。観覧券または年間パスポートが必要です。

学芸員によるギャラリートーク

2018年4月21日(土)、6月16日(土)
14:00 ~ 14:30、場所：3階ギャラリー
※ギャラリートークは申し込み不要。観覧券または年間パスポートが必要です。



平野政吉コレクション

秋田県立美術館
AKITA MUSEUM OF ART

〒010-0001 秋田県秋田市中通一丁目4-2
TEL 018-853-8686 FAX 018-836-0877
http://www.akita-museum-of-art.jp

交通アクセス

鉄道 (JR) |

秋田新幹線/東京-秋田間 3 時間 37 分 (最速)
秋田駅西口/タクシー 2 分、徒歩 10 分

航空機 |

羽田-秋田 1 時間、空港リムジンバス約 40 分
市内前バス停下車

自動車 |

秋田自動車道・秋田中央ICから秋田駅東口方向へ 15 分
秋田中央道路(地下道)に入り、中央区ランプから出て左隣

◎当館専用駐車場はございません。近隣商業施設の有料駐車場をご利用ください。

